



「初めてのぶどう狩り」

作者 川口賀史（平野）

講評

ぶどう狩りでのお子さんの絶妙なタイミングをとらえています。ぶどうに手が届きそうで届かない一生懸命さが写真から伝わってきます。「がんばれ!」「あと少し!」と思わず声をかけたくくなります。このあとお母さんが抱っこするのでしょうか?いろいろと想像を掻き立てられる一枚です。この日は大満足の日となったことでしょう。

作者コメント

息子にとって初めてのぶどう狩りにて、ぶどうに手が届かず必死に触ろうとしている姿が愛らしくシャッターを切りました。柏原に住んでいてもぶどう狩りに行く機会はほとんどなかったのですが、今回行って改めて柏原ぶどうの美味しさやぶどう畑のある風景の美しさを再発見することができました。

MAP P10 G7



柏原市魅力再発見 フォトコンテスト作品集

柏原市魅力再発見フォトコンテストは「夕日がある風景」「ぶどうがある風景」「歴史を感じる風景」の3部門を平成27年7月1日から12月22日の期間で募集し、全部で46点の応募がありました。

応募作品は全て柏原市内で撮影された、魅力いっぱいの風景。

今回、入賞作をはじめ、応募いただいた全作品を冊子にまとめました。

巻末の地図を参考に、とっておきの「かしわら」をカメラを片手に見つけに行きましょう。

審査委員会

審査委員長	中野 隆司（柏原市長）
特別審査委員	三田 崇博（日本写真家協会会員）
審査委員	桐山 知兼（大阪写真家協会理事）
審査委員	豊田 敏夫（柏原市文化連盟）
審査委員	大谷 常一（柏原市民文化会館）



2月18日に行われた審査委員会の様子

※編集注
本作品集の作成にあたり、掲載された各作品には編集段階でトリミング等の加工が加えられていることをご了承ください。

